

平成29年8月8日（火）午後6時30分から
東小学校 なかよしホール

質問状管理番号 001

質問番号	質問内容
q-0001-1	なぜ、学校を統廃合するのか？
回答番号	回答内容
a-0001-1	<p>既存地区の人口減少とともに児童生徒数も減少傾向にあり、複式学級も発生している状況です。 今後も、既存地域では、児童生徒数の減少が続くことが予想されており、複式学級の増加が見込まれます。</p> <p>小規模校では、きめ細やかな指導が行いやすいなどのメリットがある一方で、クラス替えができない、球技や合唱・合奏のような集団学習に制約が生じるなどの課題も挙げられています。</p> <p>また、少人数学級に関する調査研究が発表され、茨城県教育委員会でも推進されておりますが、少人数学級の効果を最大限発揮するためには、同学年で単式学級が複数あることで、教育効果が高まると考えます。</p> <p>教育委員会としましては小規模校における学校運営上の課題や、それらの課題があたえる児童への影響を最小限にし、子どもたちのより良い教育環境を提供していくことを第一に考え、小規模校の解消に取り組みながら、公立学校として必要な教育環境の整備・充実を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>○別添資料 ・学校再編により期待する教育効果 ・学級規模の変遷・学級規模に関する研究結果</p>
回答に対するコメント	

* 質問、回答ともに書き切れない場合は、別添の資料としてまとめてください。

* 分類 教育環境 地域関連 その他

質問状管理番号 002

質問番号	質問内容
q-0002-1	東小学校が統合になった場合，東地区に発生するメリットとデメリットを説明願いたい。
回答番号	回答内容
a-0002-1	<p>東地区において発生するメリット・デメリットを一概に申し上げられませんが，以下のような内容が想定されます。</p> <p>【東地区におけるメリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童，保護者を通じて板橋地区との交流が進むことで，コミュニティの拡大が図られ，地域コミュニティとしても活性化につながる。 ・学校跡地が地区にとって新たな活性化の拠点として活用可能になる。 <p>【東地区におけるデメリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流の機会の減少
回答に対するコメント	

* 質問，回答ともに書き切れない場合は，別添の資料としてまとめてください。

* 分類 教育環境 地域関連 その他

質問番号	質問内容
q-0003-1	統合の相手校として板橋小学校となっているが、なぜか？決定の根拠及び経緯についてご説明願いたい。
回答番号	回答内容
a-00031	<p>平成26年11月27日に開催されたつくばみらい市義務教育施設適正配置審議会において、小学校の再編について、次の3つの考え方で検討・協議されました。</p> <p>①複式学級のみを解消する方法 ②1クラス20人以上を確保する方法 ③1学年2学級以上を確保する方法</p> <p>このときの審議会では、②の1クラス20人以上を確保する方法で今後協議を進めることとなりました。</p> <p>また、東小学校の再編対象校は、①では「谷井田小学校・三島小学校・東小学校」、②③では「谷井田小学校・豊小学校・三島小学校・東小学校」の再編で検討されており、審議の中で、中学校区を見据えた再編を検討すべきとの意見から、小中一貫教育を踏まえ再編校を再度検討することとなりました。</p> <p>平成27年6月11日に開催されたつくばみらい市義務教育施設適正配置審議会において、中学校区を見据えた再編を検討すべきとの意見を踏まえ、</p> <p>①適正規模となる小学校がバランスよく配置されているか ②適正規模となる中学校がバランスよく配置されているか</p> <p>の2つの視点で、検討・協議され、現在の東小学校と板橋小学校の再編案となった経緯があります。</p>
回答に対するコメント	

* 質問、回答ともに書き切れない場合は、別添の資料としてまとめてください。

* 分類 教育環境 地域関連 その他

質問番号	質問内容
q-0004-1	地域の過疎化防止対策の具体案は？
回答番号	回答内容
a-0004-1	<p>市では、これからの人口減少社会への対応として、2060年（平成72年）の目標人口を46,000人に設定した「つくばみらい市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」、その目標を達成するための平成31年度までに取り組み施策の方向性を示した「つくばみらい市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を定め、市全体の人口減少社会に向けた取り組みを実施しているところである。</p> <p>そのようなことから、適正配置を実施するための「東地区」に限定した過疎化防止対策は行っていない状況である。</p> <p>●総合戦略の基本目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“みらい”を感じて住み続けられるまちをつくる ー定住促進ー ・新しい“みらい”に踏み出せるまちをつくる ー結婚支援ー ・家族の“みらい”を描けるまちをつくる ー子育て支援ー ・“みらい”に向かって活力あるまちをつくる ー経済の活性化ー <p>●人口減少に向けた取組内容（主なもの）</p> <p>1. 定住促進</p> <p>①区域指定の設定</p> <p>指定された市街化調整区域において、集落の出身要件等を問わず、住宅などの一定の用途であれば建築物の建築が可能になる制度（現在の集落に隣接する農地等を対象）を実施している。</p> <p>②シティプロモーション事業</p> <p>当市への移住・定住を促進するため、シティプロモーション（市の魅力を内外に効果的に発信する）事業を実施している。</p> <p>③三世同居・近居住宅支援事業</p> <p>子育て世代や高齢者の安心な暮らしを応援し、本市への移</p>

	<p>住・定住を促進するため、「市外から転入」して「三世代同居又は近居」を始める「三世代家族（親・子・孫）」に対して、「住宅の取得等（新築・購入・増改築・リフォーム）」に要する費用の一部について助成金を交付している。</p> <p>2. 結婚支援</p> <p>①嫁に来ないか事業 出会いの場となるイベントの内容を充実し、引き続き実施する。</p> <p>②結婚新生活支援事業 新婚世帯に対し、住居費及び引越費用を補助し、結婚に伴う新生活を経済的に支援することにより、結婚を後押しする事業を実施している。</p> <p>3. 子育て支援</p> <p>①子育て世代包括支援事業 妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を行う「子育て世代包括支援センター」を設置し子育て支援を実施している。</p> <p>②子育て医療費の負担軽減 通院は中学生まで、入院は18歳までマル福制度を拡充し、実施している。</p> <p>4. 経済の活性化</p> <p>①創業支援事業 産業の活性化及び振興を図るため、本市で創業する方への支援を実施している。</p> <p>②福岡地区工業用地整備事業の推進 地域経済の発展と雇用の促進を図るため、福岡地区工業用地整備を進めている。</p>
<p>回答に対するコメント</p>	

* 質問、回答ともに書き切れない場合は、別添の資料としてまとめてください。

* 分類 教育環境 地域関連 その他

質問番号	質問内容
q-0005-1	統合候補の学校の現状を知りたいが、PTA等による見学会などは行うことは可能であるか？
回答番号	回答内容
a-0005-1	<p>学校再編までに、子どもたちが新しい学校で仲良く、切磋琢磨しながら学習や学校行事等を行えるようにするために、学校再編校相互に交流を図ることや、PTA等の保護者同士の交流も大切だと考えています。</p> <p>PTAによる見学会などは、板橋小学校と東小学校との交流事業や相互の学校開放など、児童と保護者が一緒に参加できる事業を実施したいと考えております。</p> <p>また、中学校への進学を見据えて、小中一貫事業を活用した板橋小学校・東小学校・伊奈東中学校の3校合同での交流事業も推進したいと考えております。</p>
回答に対するコメント	

* 質問、回答ともに書き切れない場合は、別添の資料としてまとめてください。

* 分類 教育環境 地域関連 その他

質問状管理番号 006

質問番号	質問内容
q-0006-1	板橋小との交流スケジュールについて
回答番号	回答内容
a-0006-1	<p>子どもたちや保護者の交流事業については、児童や保護者がお互いに自然と打ち解けあうことができるよう、再編時期に近くなればなるほど、その頻度や交流のレベルを高めていくような流れで進めていきたいと考えております。</p> <p>具体的な内容や進め方については、板橋小学校・東小学校・市教育委員会で検討しているところです。</p>
回答に対するコメント	

* 質問、回答ともに書き切れない場合は、別添の資料としてまとめてください。

* 分類 教育環境 地域関連 その他

質問状管理番号 007

質問番号	質問内容
q-0007-1	<p>通学，送迎時の問題として遠距離であるため，緊急時（急な体調不良から大規模災害まで含む）の送迎等が難しい家庭もあり心配しているところである。その対策はあるのか？</p>
回答番号	回答内容
a-0007-1	<p>市内の各学校では児童生徒の安全を第一に考え，児童生徒が学校で体調不良となった場合は，保護者に連絡し，お迎えが来るまで学校の保健室で休ませ，養護の先生等が対応することとなっています。</p> <p>また，大規模災害等が発生した場合は，保護者への引渡しを行い，保護者が引き取りに来るまで学校で児童生徒を待機させることとしています。</p> <p>スクールバスの運用方法（バス停の位置，所要時間）については，統合委員会や統合準備委員会における検討の中で，皆さんとともに意見調整をさせていただきたいと考えております。</p> <p>【統合委員会】 既存の小学校区ごとに学校関係者や保護者などで組織 （内容）・学校再編に向けた意見を取りまとめ ・再編対象校との合同会議</p> <p>【統合準備委員会】 学校再編校区において，準備委員会（及び専門部会）を設置 （内容）・開校に向けて決定すべき事項の調整。 ※校名，校章，通学方法，体操服，PTA組織など</p>
回答に対するコメント	

* 質問，回答ともに書き切れない場合は，別添の資料としてまとめてください。

* 分類 教育環境 地域関連 その他

質問番号	質問内容
q-0008-1	<p>学校生活の変化に伴う児童への配慮として、どのような対策が考えられるか。</p>
回答番号	回答内容
a-0008-1	<p>新たな学校への再編により、「新しい学校になじめるか?」、「友達はすぐにできるか?」など、児童も保護者も不安があると思います。</p> <p>学校再編には十分な準備期間と再編後の配慮が必要であり、学校再編前後において次のような対策を考えております。</p> <p>(再編後の配慮)</p> <p>教育活動や学校運営を円滑に再編後の学校へ移行し、学校再編による児童や保護者の不安を解消する上で、教員の配置やクラス編制などへの配慮が重要と考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東小学校の教員を再編校に配置すること等の配慮 ・スクールカウンセラーの配置等の配慮 ・児童に対するアンケート調査（学校生活・授業・友だち関係について）の実施など児童の心の状態の把握 ・教員の加配による配置等の配慮 など <p>(再編前の配慮事項)</p> <p>前述のとおり、学校再編までに子どもたちが新しい学校で仲良く、切磋琢磨しながら学習や学校行事等を行えるようにするため、事前交流を図るなどの対応が重要と考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童たちの事前の交流事業 など
回答に対するコメント	

* 質問、回答ともに書き切れない場合は、別添の資料としてまとめてください。

* 分類 教育環境 地域関連 その他

質問番号	質問内容
q-0009-1	跡地利用の明確化
回答番号	回答内容
a-0009-1	<p>跡地利用については「つくばみらい市義務教育施設適正配置基本計画」においても、“学校が地域で果たしてきた歴史的役割や地域事情にも配慮し、学校施設の利活用にあたっては、地域の意見や要望を聞きながら、市の各種計画と整合性を図りつつ、有効活用することを前提に検討を行っていきます。”と記載しております。</p> <p>学校施設は、耐震化と大規模改修を行っており、行政での活用を調査・検討しているところです。</p> <p>具体的な施設の利用については、市長部局が主導となり、地域の皆さんのご意見を伺いながら、施設の用途を決定していきたいと考えております。</p>
回答に対するコメント	

* 質問、回答ともに書き切れない場合は、別添の資料としてまとめてください。

* 分類 教育環境 地域関連 その他

質問番号	質問内容
q-0010-1	<p>統廃合がクラスの数の問題とするなら、市全体での再配置する方法も考えられるが、検討はしたのか？今までの説明の中で納得した回答は得られていない。</p>
回答番号	回答内容
a-0010-1	<p>国や県の学校規模の考え方は、小学校は1学年2学級以上、中学校では全ての教科担任が配置できる9学級以上とされています。</p> <p>これだけを見ると、人数の問題だけのように感じますが、市義務教育施設適正配置審議会では、児童数の多寡が問題ではなく、その状況から挙げられる課題をどのように解消し、市内全ての子供たちの教育環境をいかに改善するかについて、平成26年11月27日、平成27年6月11日、平成27年7月14日の審議会で次のような内容が検討・協議され、義務教育施設適正配置基本計画が策定されました。</p> <p>①学校再編後の学校数 ⇒適正規模基準を考慮した学校規模・学校数とする。</p> <p>②学校再編の方法 ⇒段階的な学校再編は再編による転校が複数回になることから、児童の心的負担に配慮し、学校再編に伴う転校回数は、原則1回とする。</p> <p>③学区の見直しや学校選択制 ⇒児童は物ではないので、既存校の学区を分断することなく、児童の心的負担に配慮し、再編は既存校の学区を基本とする。</p> <p>④中学校区を踏まえた学校再編 ⇒中学校への進学や小中一貫教育を踏まえ、適正規模となる小中学校をバランスよく配置する。</p> <p>⑤児童生徒の教育環境の改善 ⇒児童生徒が未来社会を切り拓くための資質・能力をより一層、確実に育成する教育環境の向上を図る。</p>
回答に対するコメント	

* 質問、回答ともに書き切れない場合は、別添の資料としてまとめてください。

* 分類 教育環境 地域関連 その他

質問番号	質問内容
q-0011-1	地域の方々, 未就学児のいる家庭への説明は, 今後どのような形でどんなスケジュールで行われるのか?
回答番号	回答内容
a-0011-1	<p>義務教育施設の適正配置についてのご意見は, 地域住民の方々, 現在通われている児童の保護者の方々, これから学校に通わせる未就学児の保護者の方々など, 立場の違いによって様々な意見があり, それらを十分に踏まえる必要があると考えております。</p> <p>そのため, まずは地域全体に対して, 適正配置の計画に関するご説明が必要と考え, 昨年「つくばみらい市立東小学校区における意見交換会」をさせていただきました。</p> <p>そして, 本年度に入り, 現在通学されている児童の保護者の方々を対象に, 意見交換会を開催させていただいたところです。</p> <p>未就学児の保護者への説明や意見交換会は, 個別での開催ではなく, 東小学校PTAとの意見交換会と合同で開催し, 意見の共有化を図りたいと考えております。</p> <p>開催時期については, 東小学校PTAの皆さまのご意見を伺いながら決定したいと考えております。</p>
回答に対するコメント	

* 質問, 回答ともに書き切れない場合は, 別添の資料としてまとめてください。

* 分類 教育環境 地域関連 その他